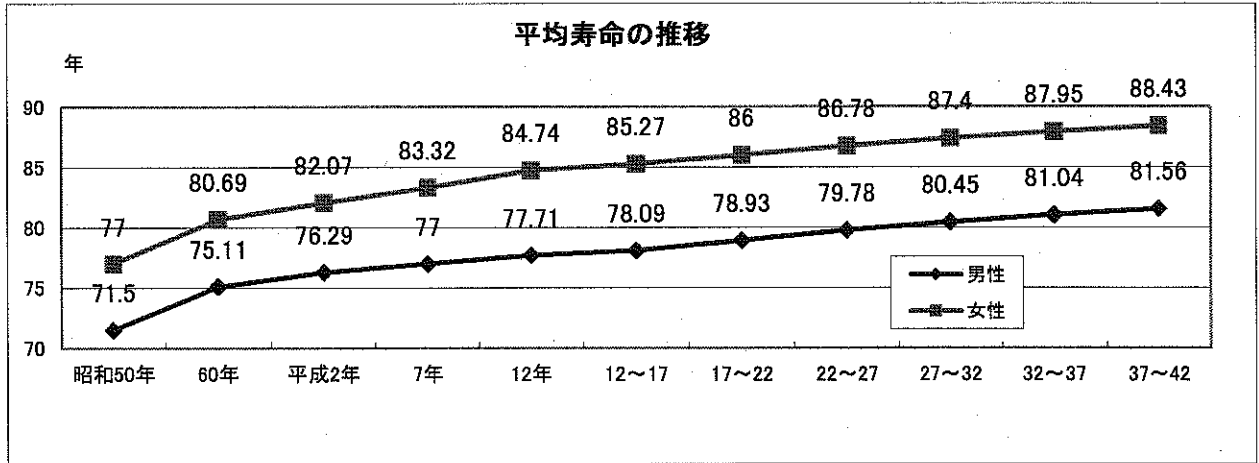


1 人口動態や医療費等の状況

(1) 平均寿命の推移

平成17年生命表による本県の平均寿命は、男性78.09年、女性85.27年であり、昭和50年と平成17年を比較すると、男性は約6.6年、女性は約8.3年延びています。

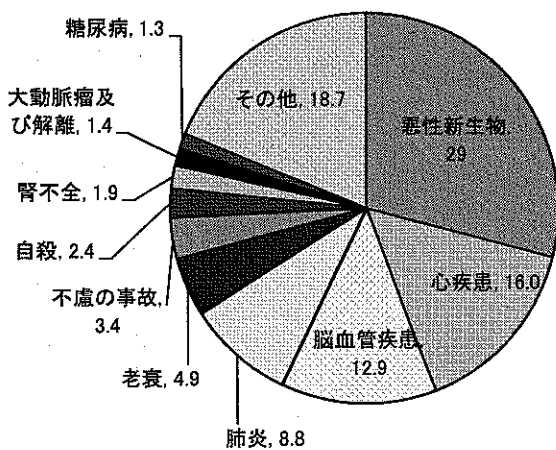


資料：「都道府県別生命表」ただし平成17年以降は「国立社会保障・人口問題研究所」推計

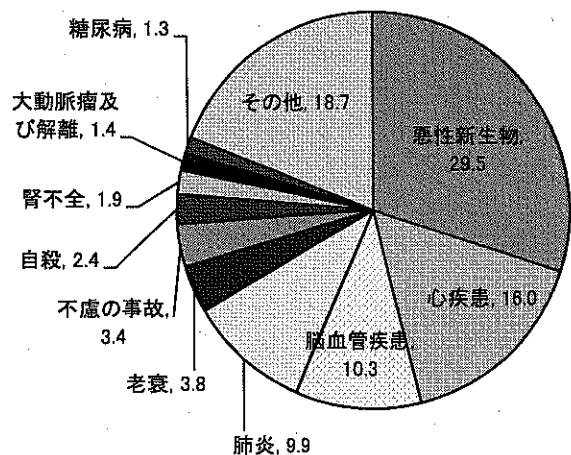
(2) 生活習慣病による死亡等の状況

本県の疾病別の死亡順位は、悪性新生物が第1位、次いで心疾患、脳血管疾患の順となっています。これらの三大死因と腎不全、糖尿病を合わせると、全体の死亡数の約6割を占め、全国とほぼ同じ割合となっています。

宮城県の主要死因の割合(平成22年)

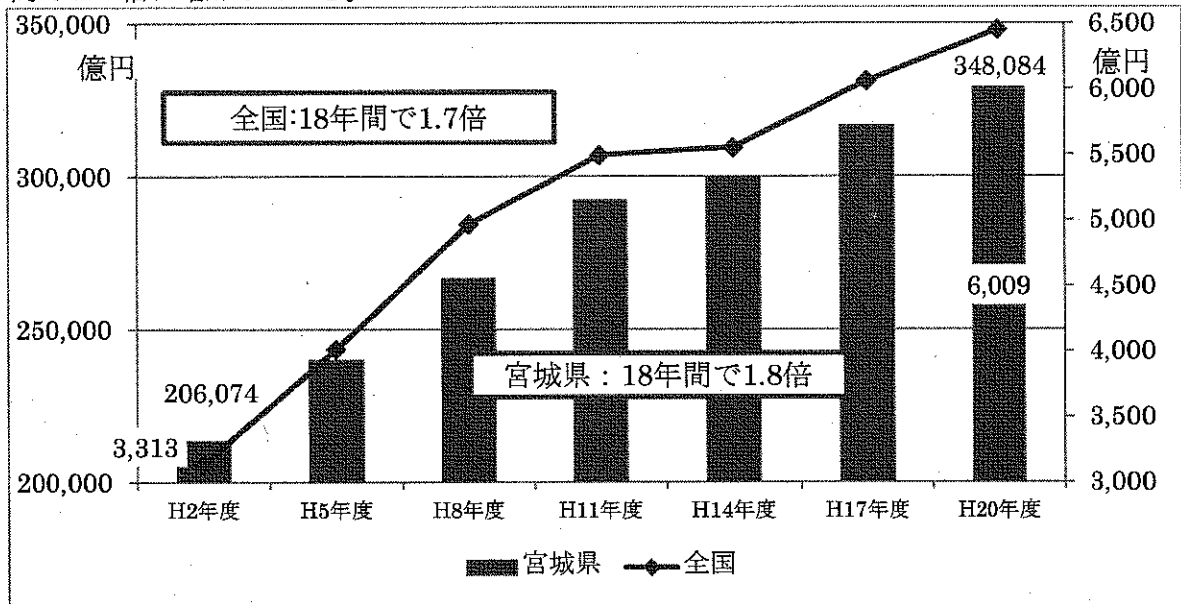


全国の主要死因の割合(平成22年)



(3) 医療費の状況

国民医療費は、平成2年は3,313億円だったが、平成20年には6,009億円になり、平成2年以降18年間で1.8倍に増加している。



○県国民医療費は、国民医療費を患者の住所地に基づき推計。

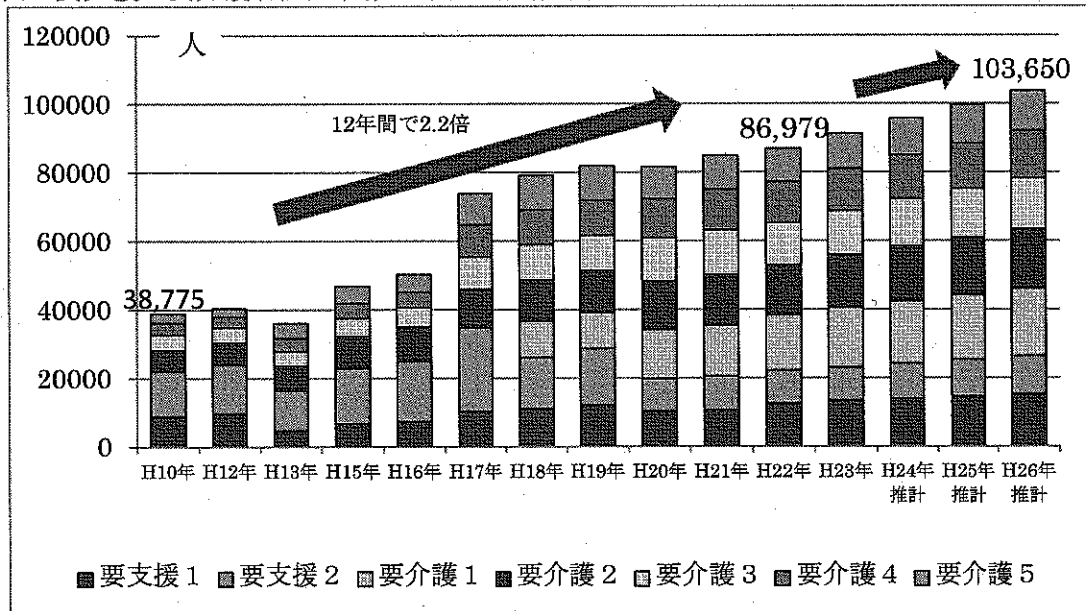
○都道府県別国民医療費は、3年ごとに推計を実施している。

(4) 介護保険に関する状況

●要支援・要介護者認定者数

要支援・要介護者認定者数は、平成10年38,775人だったが、平成22年には86,979人になり、12年間で2.2倍になった。平成26年には、10万人を超える見込みである。

表 要支援・要介護者認定者数の推計 (宮城県長寿政策課：みやぎ高齢者元気プラン)



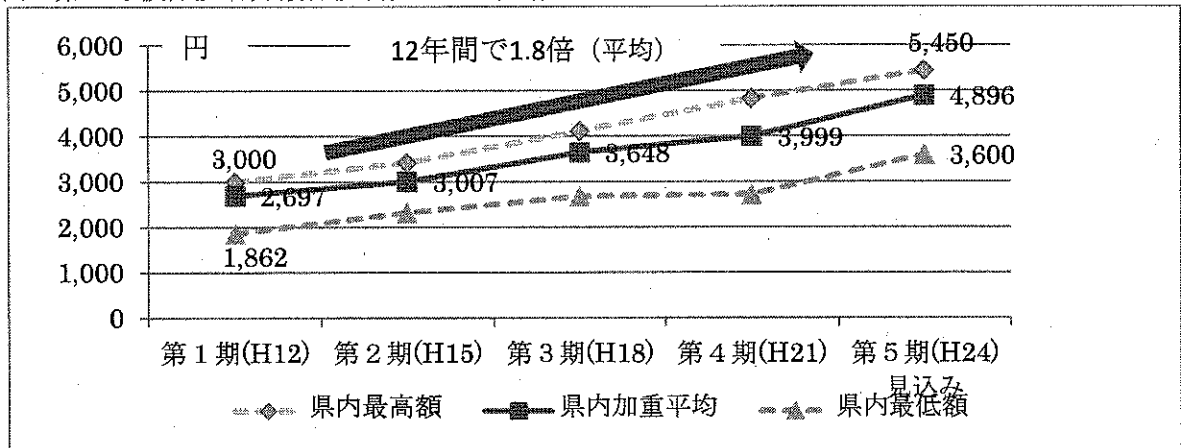
○各保険者の総合計画等の人口推計と過去の要介護（要支援）者のデータを基に、平成24年から平成26年における要介護（要支援）者数を推計している。

○市町村推計は、石巻市・東松島市・女川町・南三陸町分は、第4期(平成21年)計画策定時の推計値を使用し推計している。

●第1号被保険者介護保険料見込み

平成12年は、県内平均2,697円だったが、平成24年には4,896円になる見込みであり、12年間で1.8倍に増加する見込みとなっている。

表 第1号被保険者介護保険料見込み（宮城県長寿政策課：みやぎ高齢者元気プラン）



○数値は、月額の基本額。

○石巻市・東松島市・女川町・南三陸町分は、第5期(平成24年)について、第4期(平成21年)計画期間と同様の保険料としている。

